

令和 8 年 3 月
令和 8 年 第 2 回 栃 木 市 議 会 定 例 会
追 加 議 案 書 及 び 追 加 議 案 説 明 書

栃 木 市

番 号	件 名	
報告第 3号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	1
議案第56号	工事請負契約の締結について（（仮称）栃木市消防署北部分署庁舎新築工事）	9
議案第57号	工事請負契約の締結について （（仮称）栃木市消防署北部分署庁舎新築電気設備工事）	19

専決処分事項の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により議会に報告する。

令和8年3月24日提出

栃木市長 大川 秀子

専決第 6号 損害賠償の額の決定に関する専決処分

専決第 7号 損害賠償の額の決定に関する専決処分

専決第 8号 損害賠償の額の決定に関する専決処分

損害賠償の額の決定に関する専決処分書

損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により次のとおり専決処分する。

令和8年2月24日

栃木市長 大川 秀子

令和7年6月24日、栃木市川原田町地内の栃木市総合運動公園において発生した公園管理の瑕疵による物損事故について、市の義務に属する損害賠償の額を次のとおり決定する。

1 賠償の相手方

栃木市藤岡町新波地内居住者

2 損害賠償の額

973,390円

3 賠償の条件

市から賠償金を相手方に支払い、今後この事件に関し、双方異議、請求の申立てをしない。

損害賠償の額の決定に関する専決処分書

損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により次のとおり専決処分する。

令和8年3月11日

栃木市長 大川 秀子

令和7年5月13日、栃木市大平町西山田地内において発生した道路管理の瑕疵による人損事故について、市の義務に属する損害賠償の額を次のとおり決定する。

1 賠償の相手方

東京都文京区本駒込地内居住者

2 損害賠償の額

21,600円

3 賠償の条件

市から賠償金を相手方に支払い、今後この事件に関し、双方異議、請求の申立てをしない。

損害賠償の額の決定に関する専決処分書

損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により次のとおり専決処分する。

令和8年3月13日

栃木市長 大川 秀子

令和8年1月20日、栃木市大平町蔵井地内において発生した道路管理の瑕疵による物損事故について、市の義務に属する損害賠償の額を次のとおり決定する。

1 賠償の相手方

茨城県結城市新福寺地内居住者

2 損害賠償の額

538,285円

3 賠償の条件

市から賠償金を相手方に支払い、今後この事件に関し、双方異議、請求の申立てをしない。

専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）

報告理由

損害賠償の額の決定について専決処分したので、議会に報告するもの。

〔参照条文〕

地方自治法抜粋

（議会の委任による専決処分）

第180条 普通地方公共団体の議会の権限に属する軽易な事項で、その議決により特に指定したものは、普通地方公共団体の長において、これを専決処分にすることができる。

2 前項の規定により専決処分をしたときは、普通地方公共団体の長は、これを議会に報告しなければならない。

市長の専決処分事項の指定について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、次の事項については、これを市長において専決処分することができるものとする

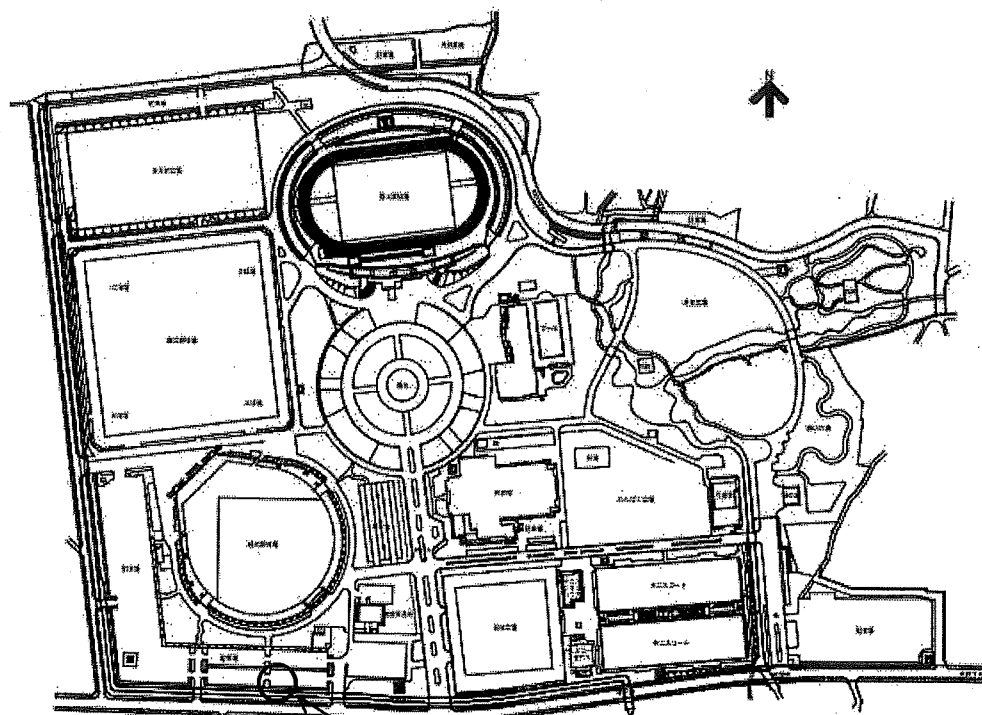
記

1 1件100万円以下の法律上市の義務に属する損害賠償の額を定めること。

2 以下略

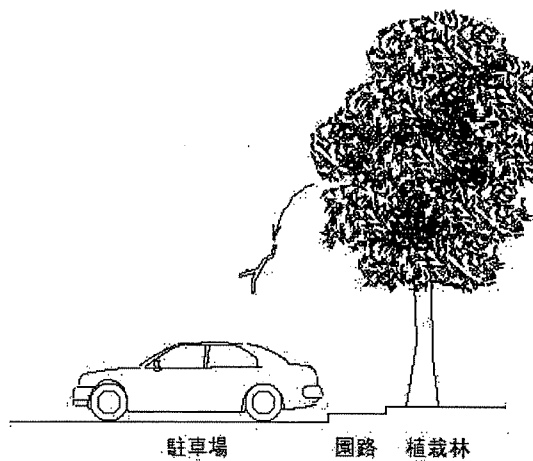
専決第6号

【事故発生場所】



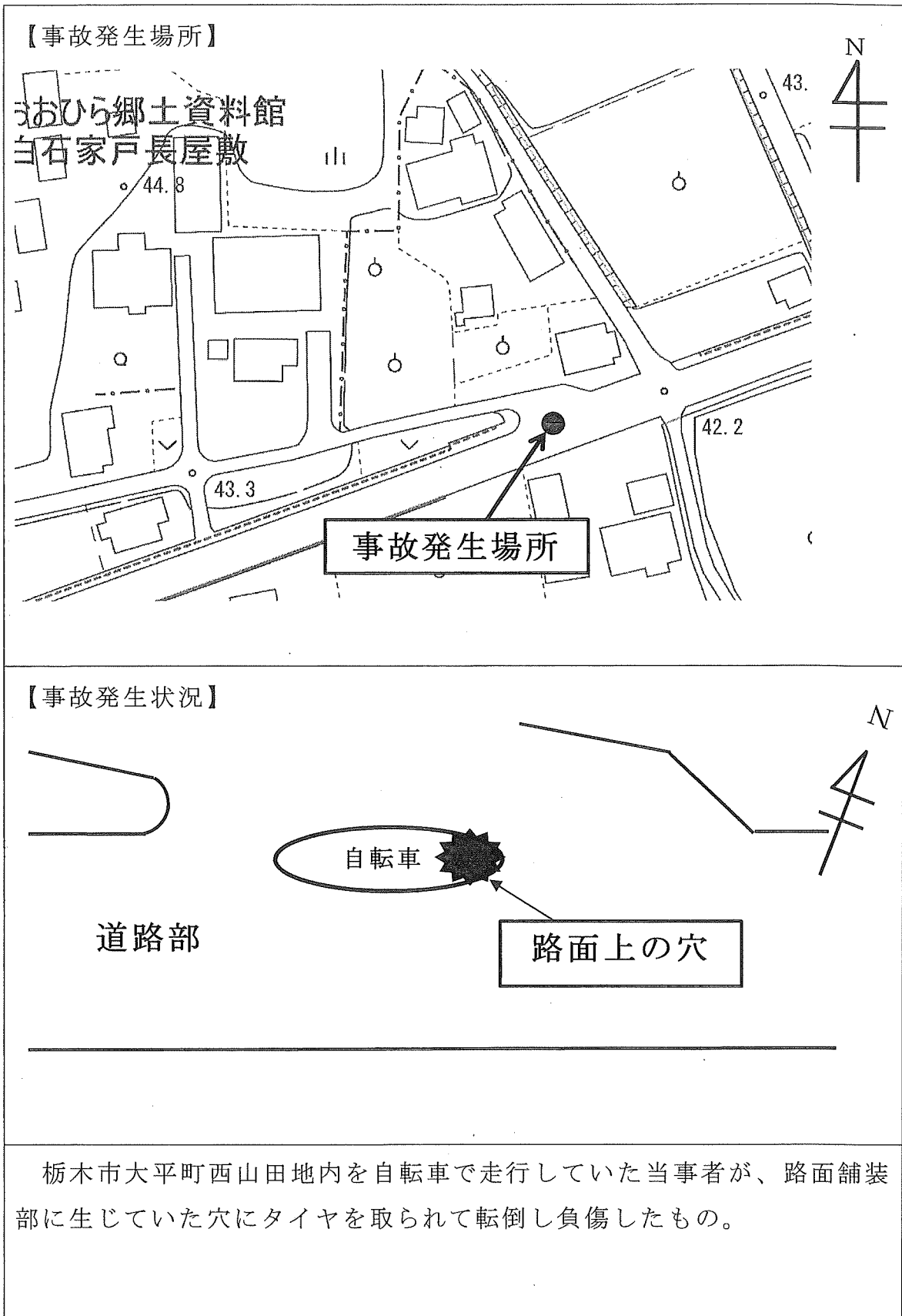
物損事故の発生場所

【事故発生状況】

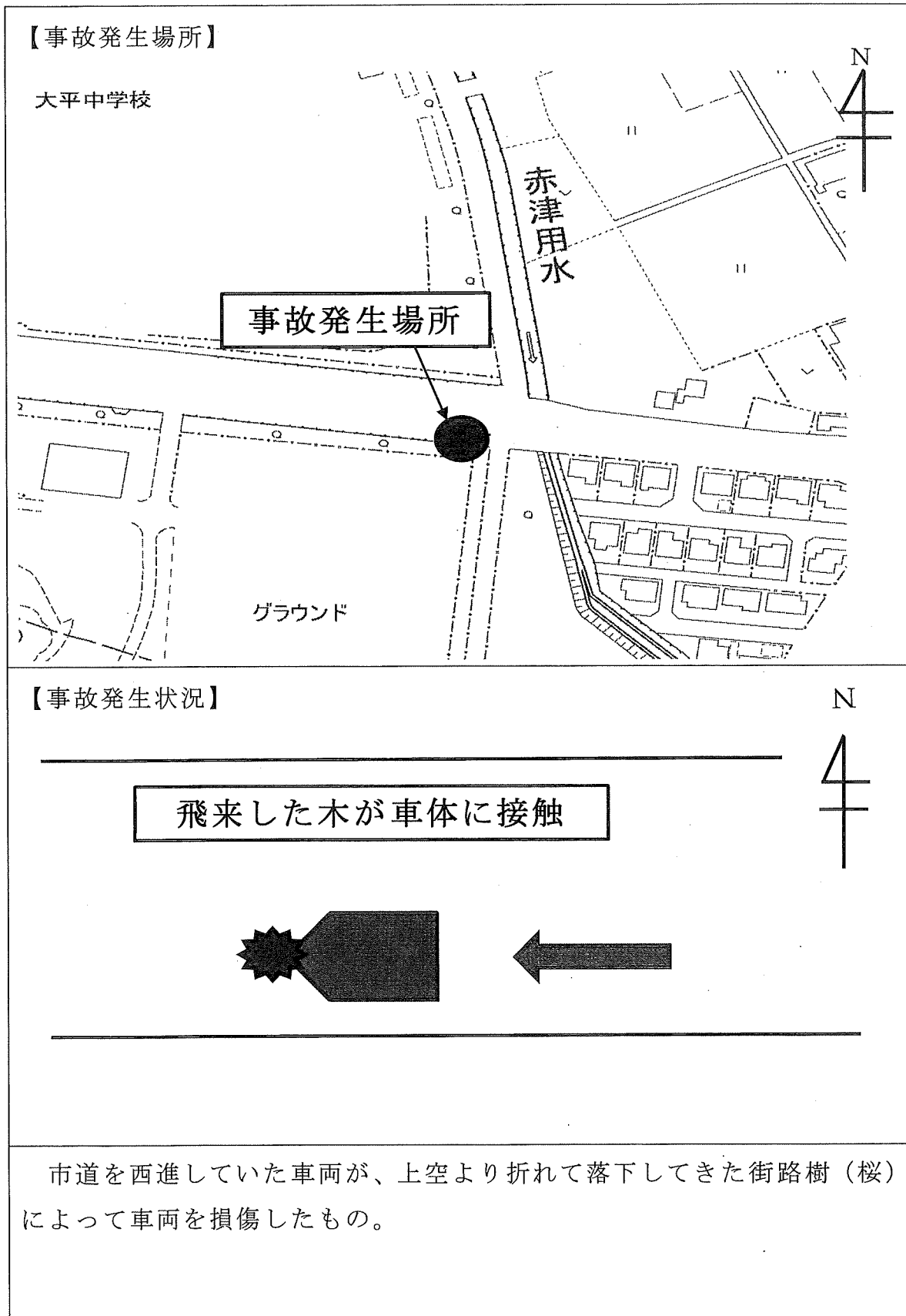


栃木市総合運動公園、南駐車場の植栽林の枝が、風等の影響により落下した。

専決第7号



専決第 8 号



工事請負契約の締結について

次により工事請負契約を締結することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める。

令和8年3月24日提出

栃木市長 大川 秀子

- 1 契約の目的 (仮称) 栃木市消防署北部分署庁舎新築工事
- 2 契約の方法 事後審査型条件付き一般競争入札
- 3 契約金額 571,450,000円
- 4 契約の相手方 栃木市都賀町大橋256番地1
ワタナベ・大澤特定建設工事共同企業体
代表者 株式会社ワタナベ土木
代表取締役 渡邊 弘樹

(消防総務課)

議案第56号

工事請負契約の締結について

提案理由

工事請負契約を栃木市都賀町大橋256番地1ワタナベ・大澤特定建設工事共同企業体代表者株式会社ワタナベ土木代表取締役渡邊弘樹と締結することについて、議会の議決を求めるもの。

〔参照条文〕

地方自治法抜粋

(議決事件)

第96条 普通地方公共団体の議会は、次に掲げる事件を議決しなければならない。

(1)～(4) 略

(5) その種類及び金額について政令で定める基準に従い条例で定める契約を締結すること。

(6) 以下略

栃木市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例抜粋

(議会の議決に付すべき契約)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第5号の規

定により、議会の議決に付さなければならない契約は、予定価格1億5,000万円以上の工事又は製造の請負とする。

(参考)

工 事 名 (仮称) 栃木市消防署北部分署庁舎新築工事

工事場所 栃木市西方町元地内

工事概要 分署庁舎建築工事 S造2階建て

・建築面積 797.73 m²

・延床面積 997.55 m²

資機材倉庫兼備蓄倉庫

・延床面積 198.00 m²

駐輪場

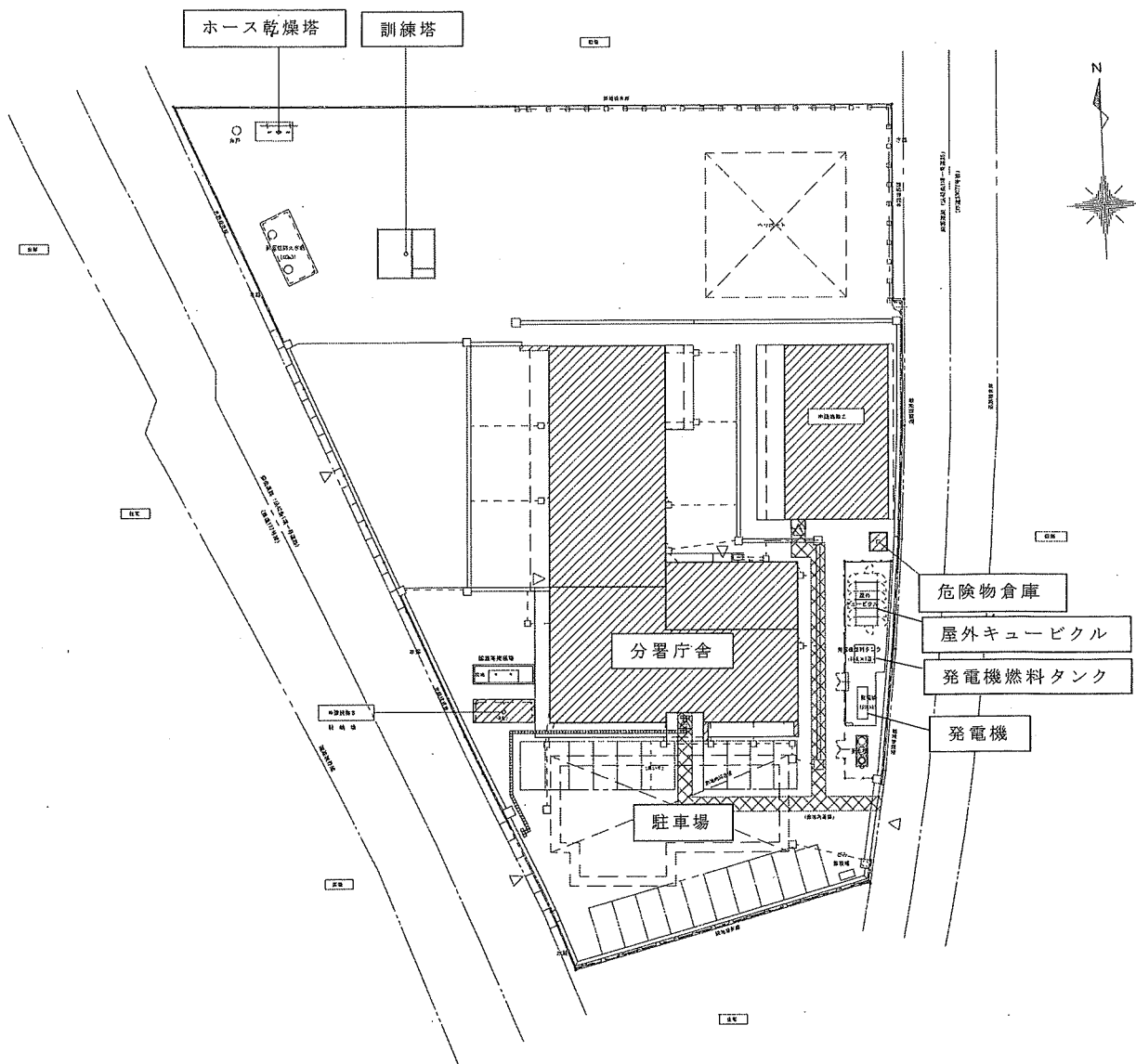
・延床面積 11.98 m²

危険物倉庫

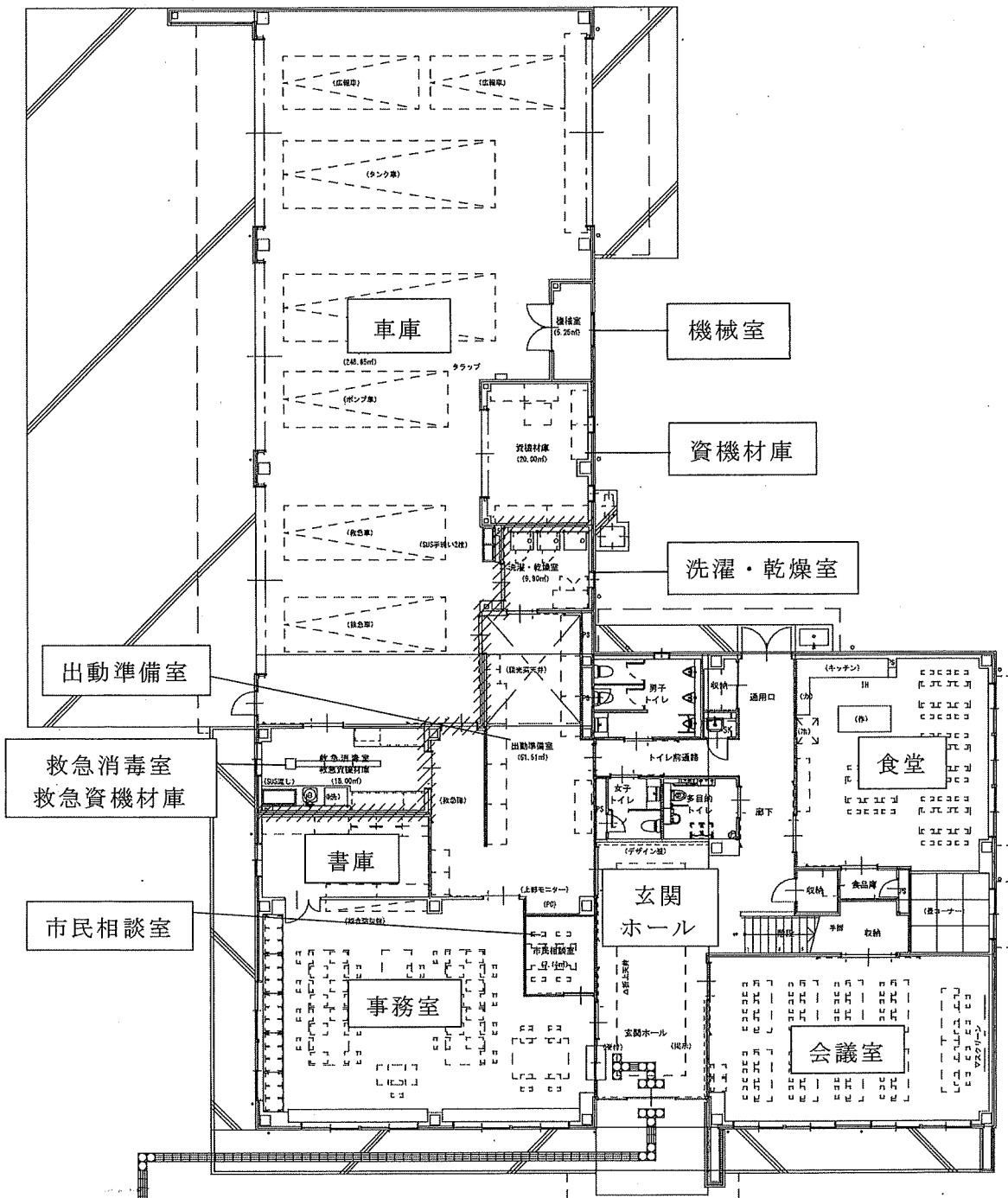
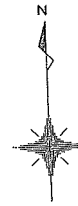
・延床面積 3.20 m²

訓練塔(工作物)

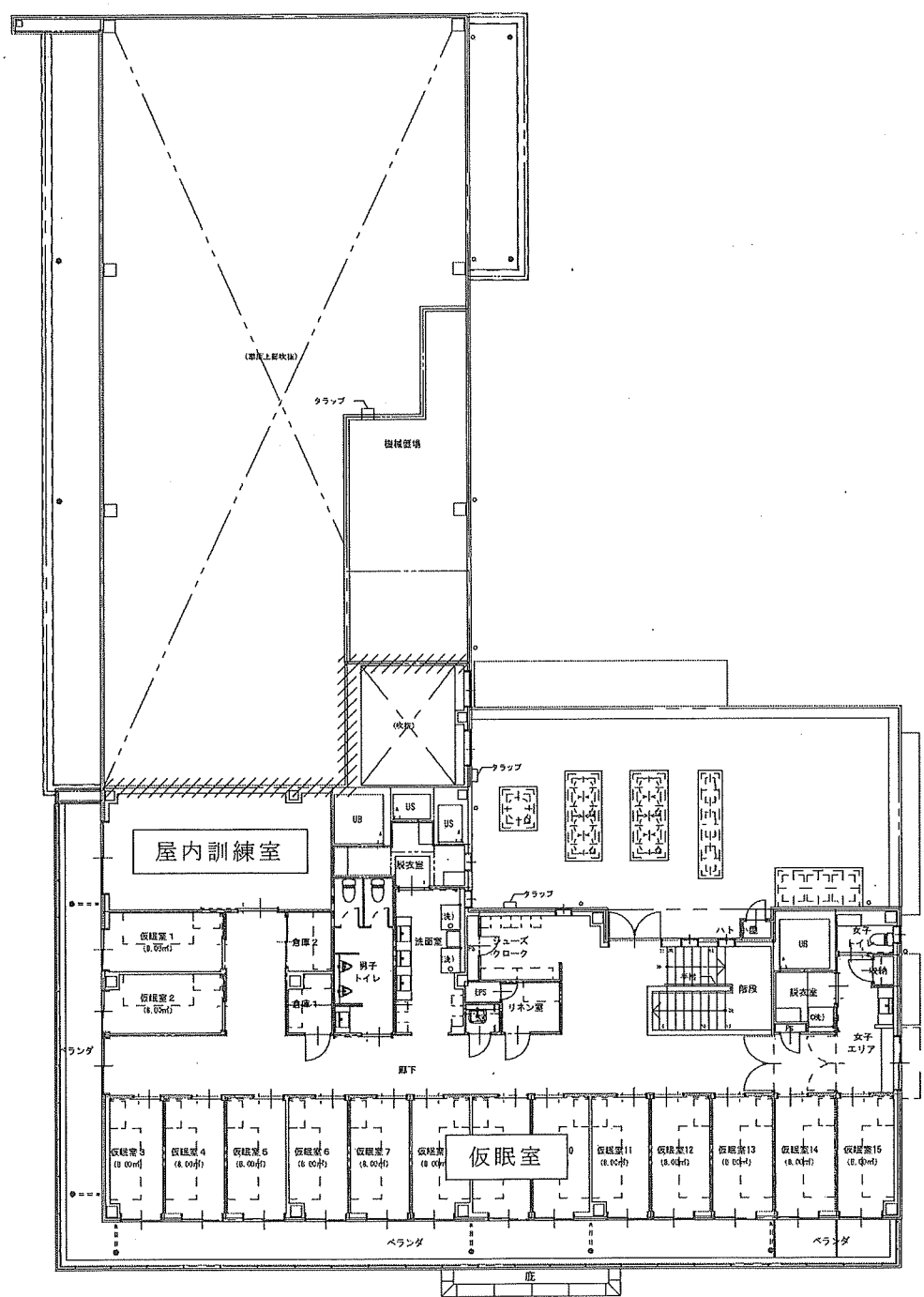
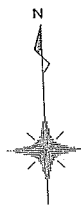
・延床面積 54.00 m²



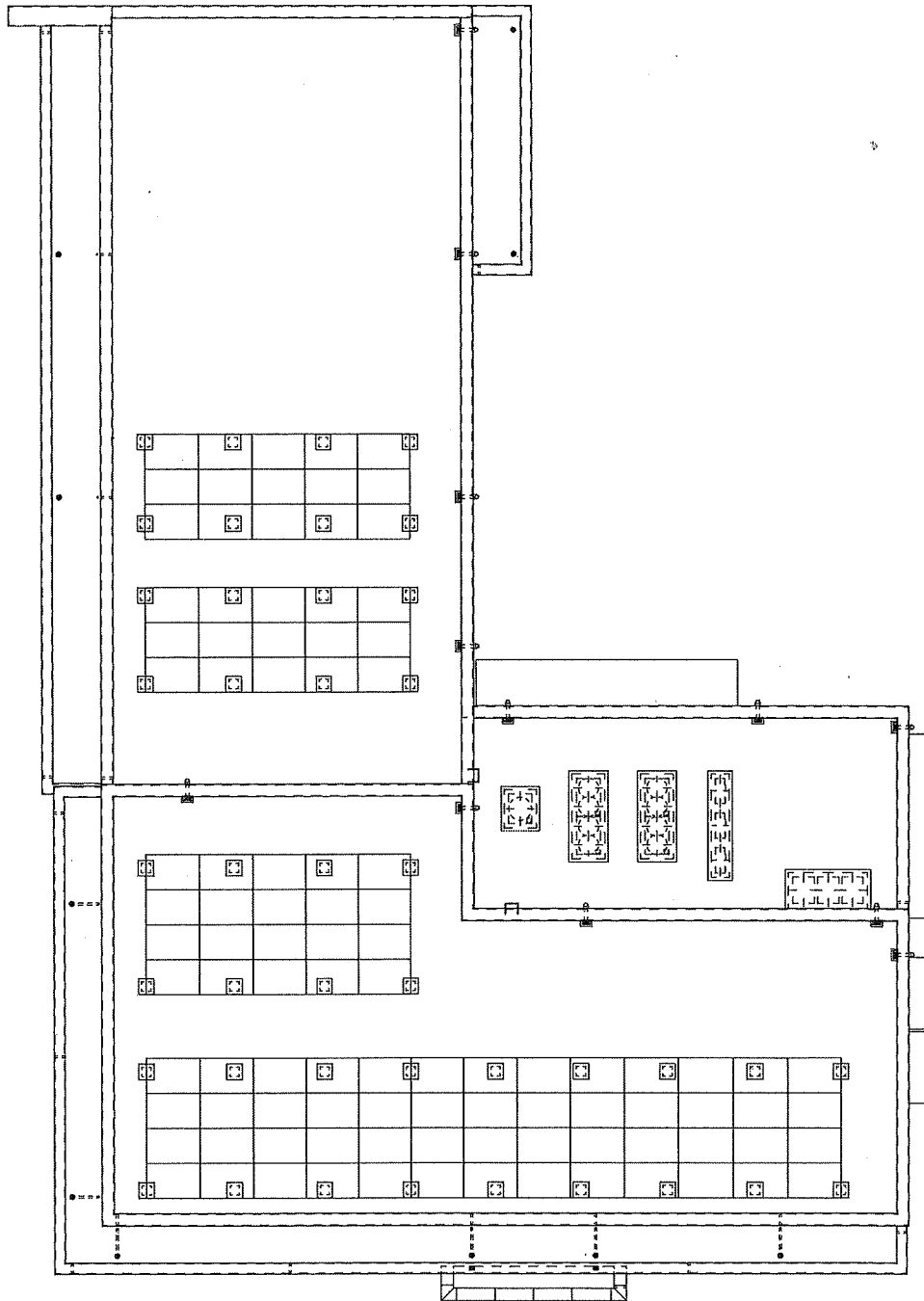
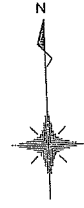
配置図



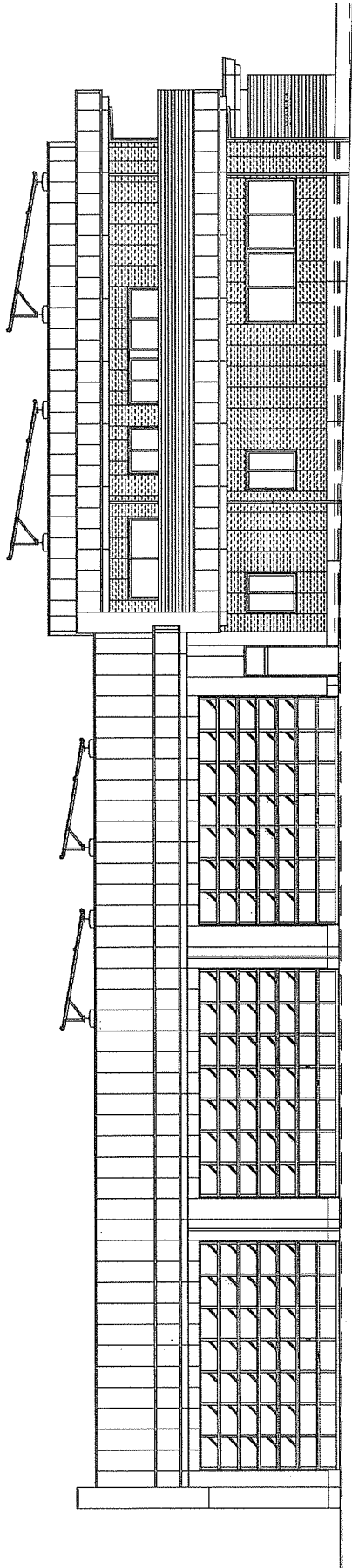
1階平面図



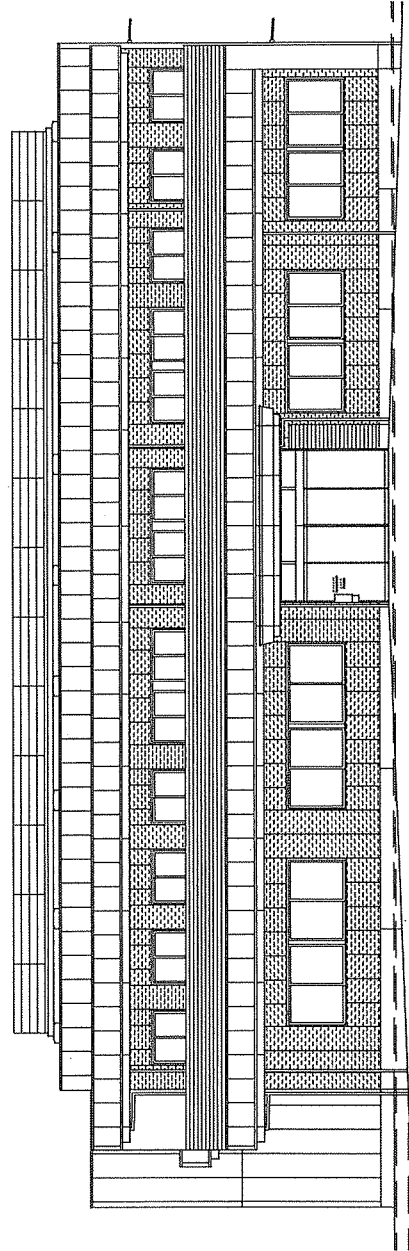
2階平面図



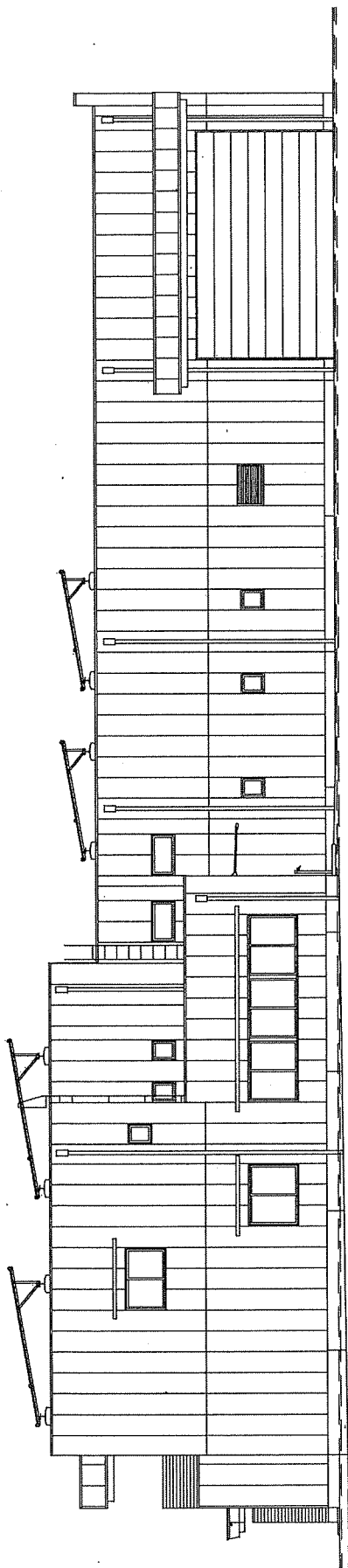
屋根伏図



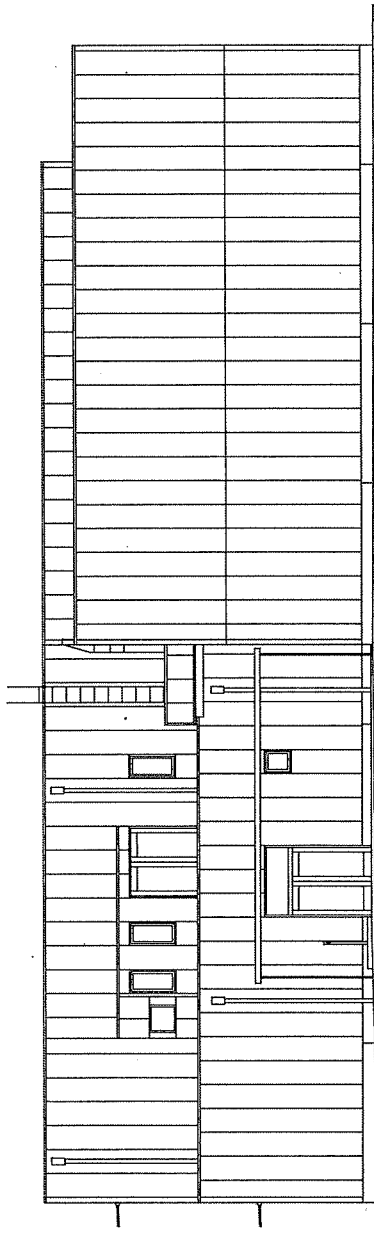
西立面图



南立面图



東立面図



北立面図

工事請負契約の締結について

次により工事請負契約を締結することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める。

令和8年3月24日提出

栃木市長 大川 秀子

- 1 契約の目的 (仮称) 栃木市消防署北部分署庁舎新築電気設備工事
- 2 契約の方法 事後審査型条件付き一般競争入札
- 3 契約金額 281,160,000円
- 4 契約の相手方 栃木市平井町523番地7
大興・森澤特定建設工事共同企業体
代表者 大興電気工業株式会社
代表取締役 小林 誠

(消防総務課)

議案第 5 7 号

工事請負契約の締結について

提案理由

工事請負契約を栃木市平井町 5 2 3 番地 7 大興・森澤特定建設工事共同企業体代表者大興電気工業株式会社代表取締役小林誠と締結することについて、議会の議決を求めるもの。

〔参照条文〕

議案第 5 6 号と同じ。

(参考)

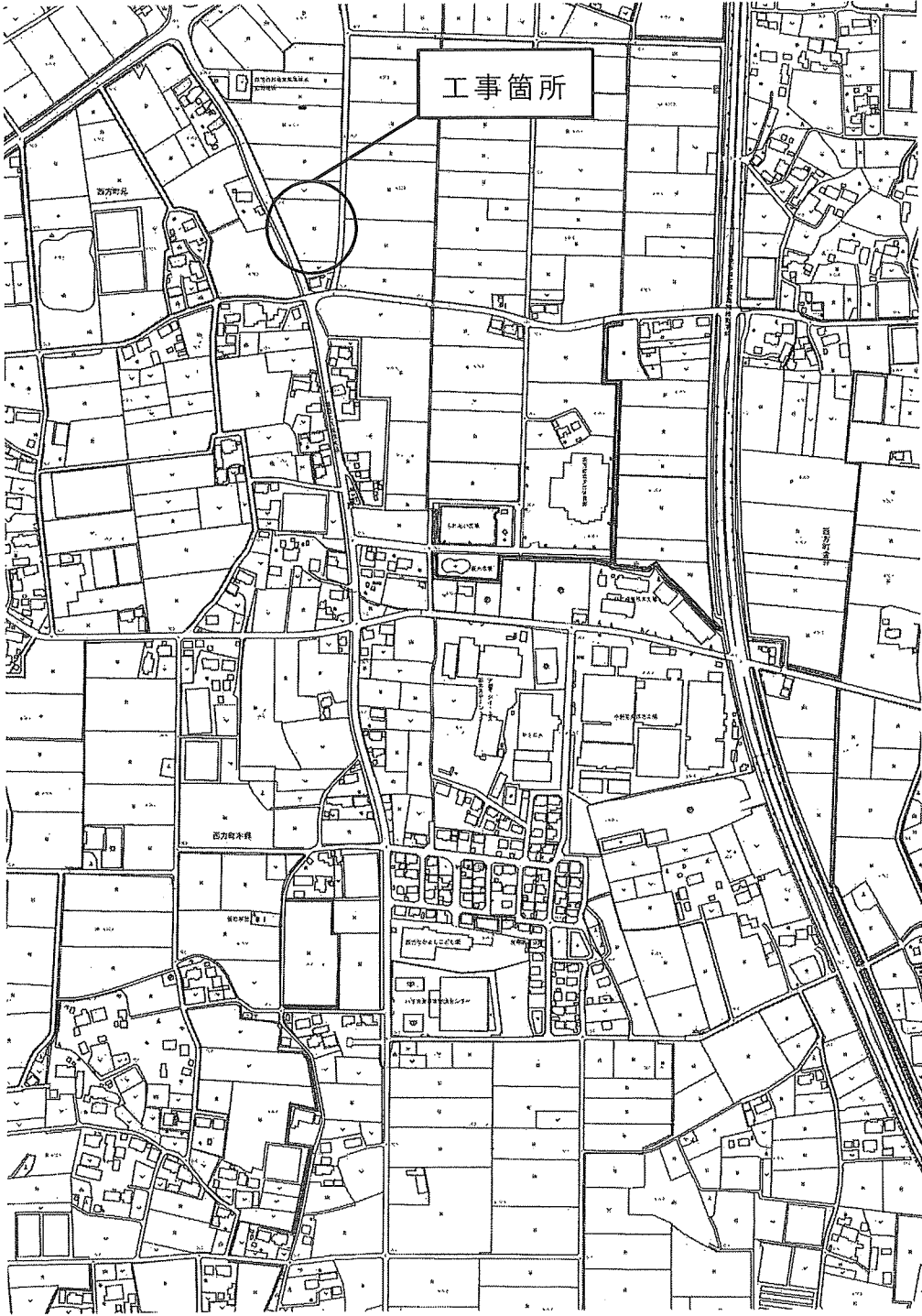
工 事 名 (仮称) 栃木市消防署北部分署庁舎新築電気設備工事

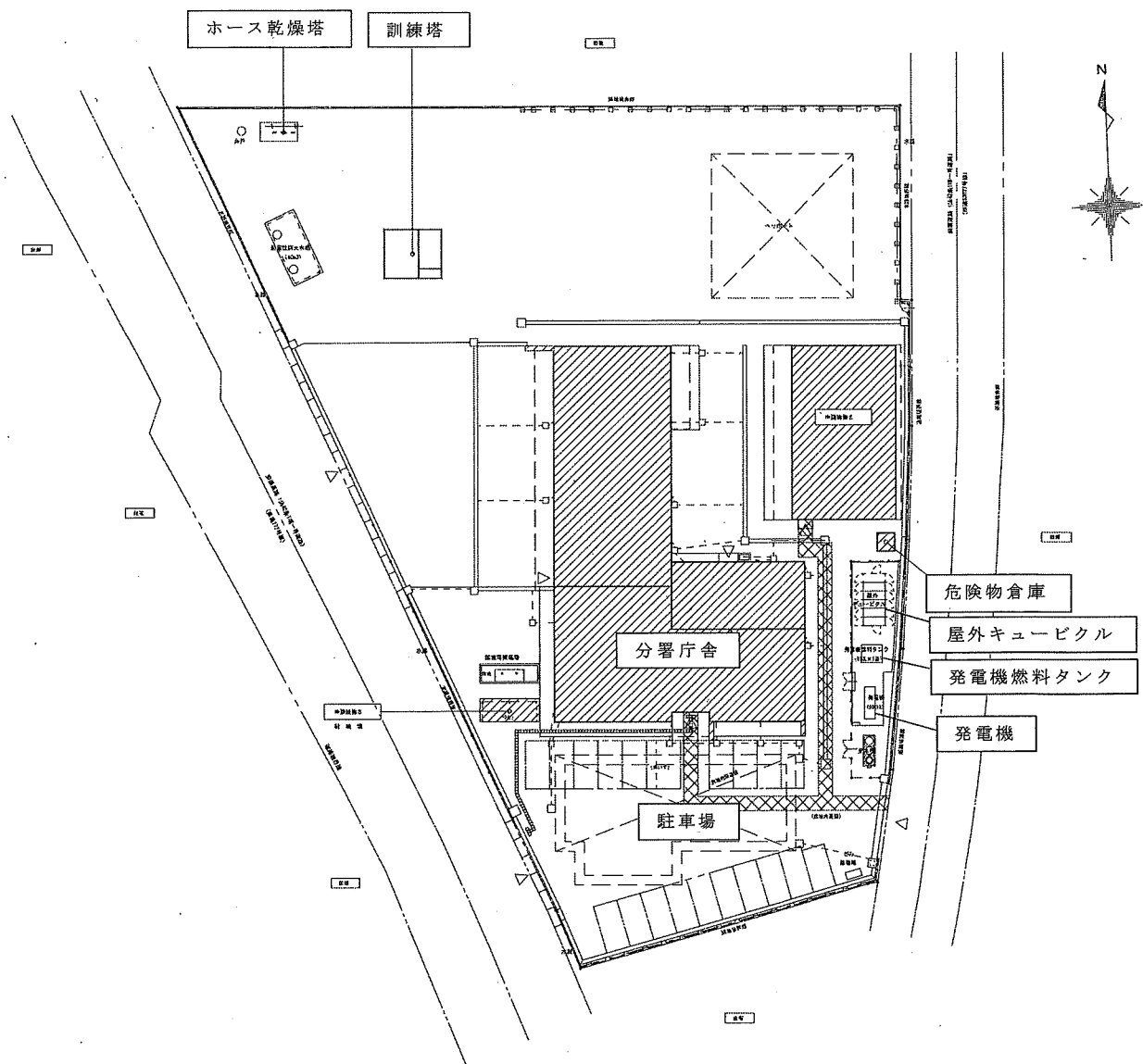
工事場所 栃木市西方町元地内

工事概要 電気設備工事

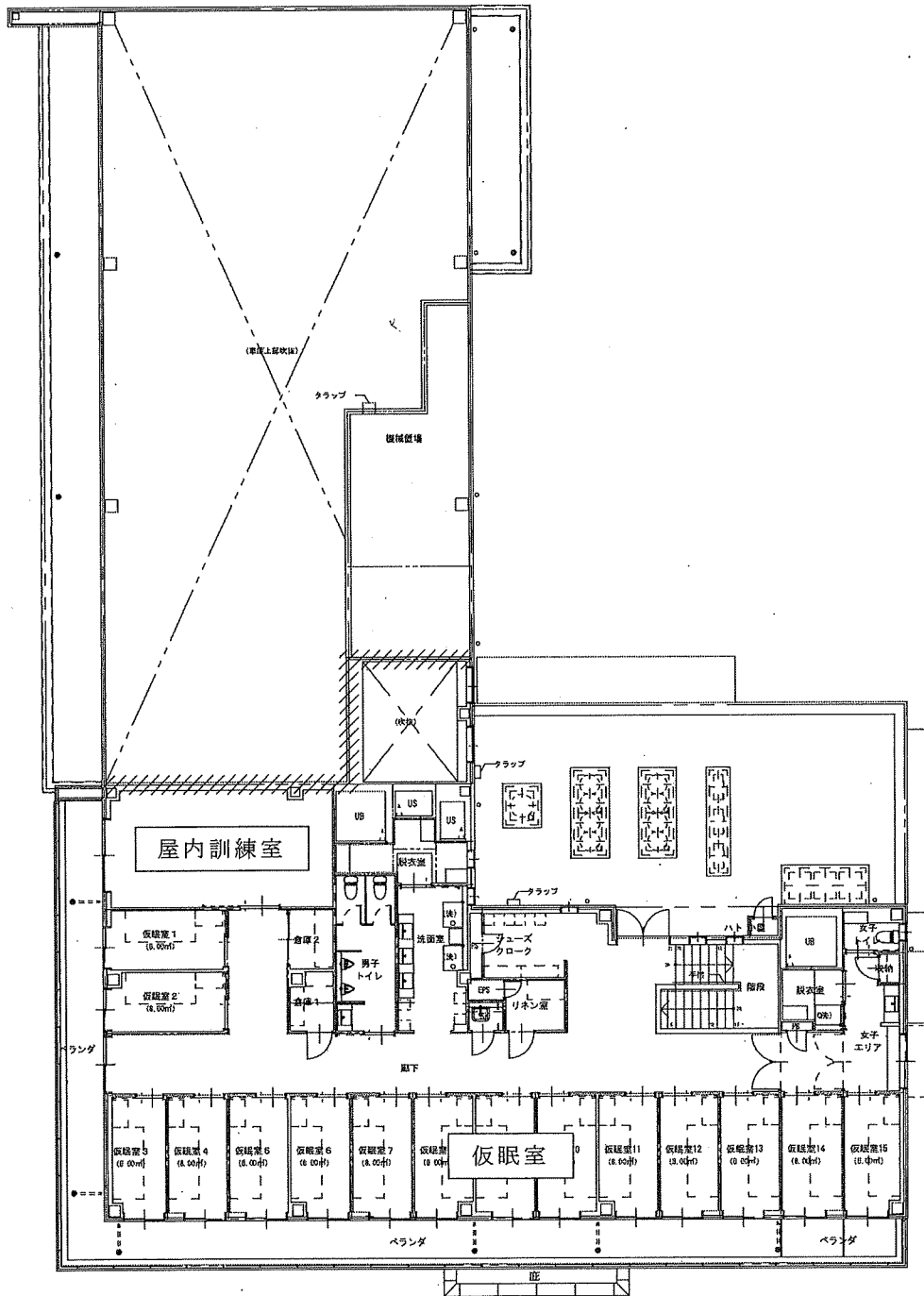
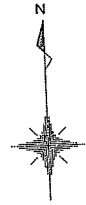
電灯設備、動力設備、受変電設備、発電設備、構内情報通信
網設備、構内交換設備、拡声設備 他

位置図

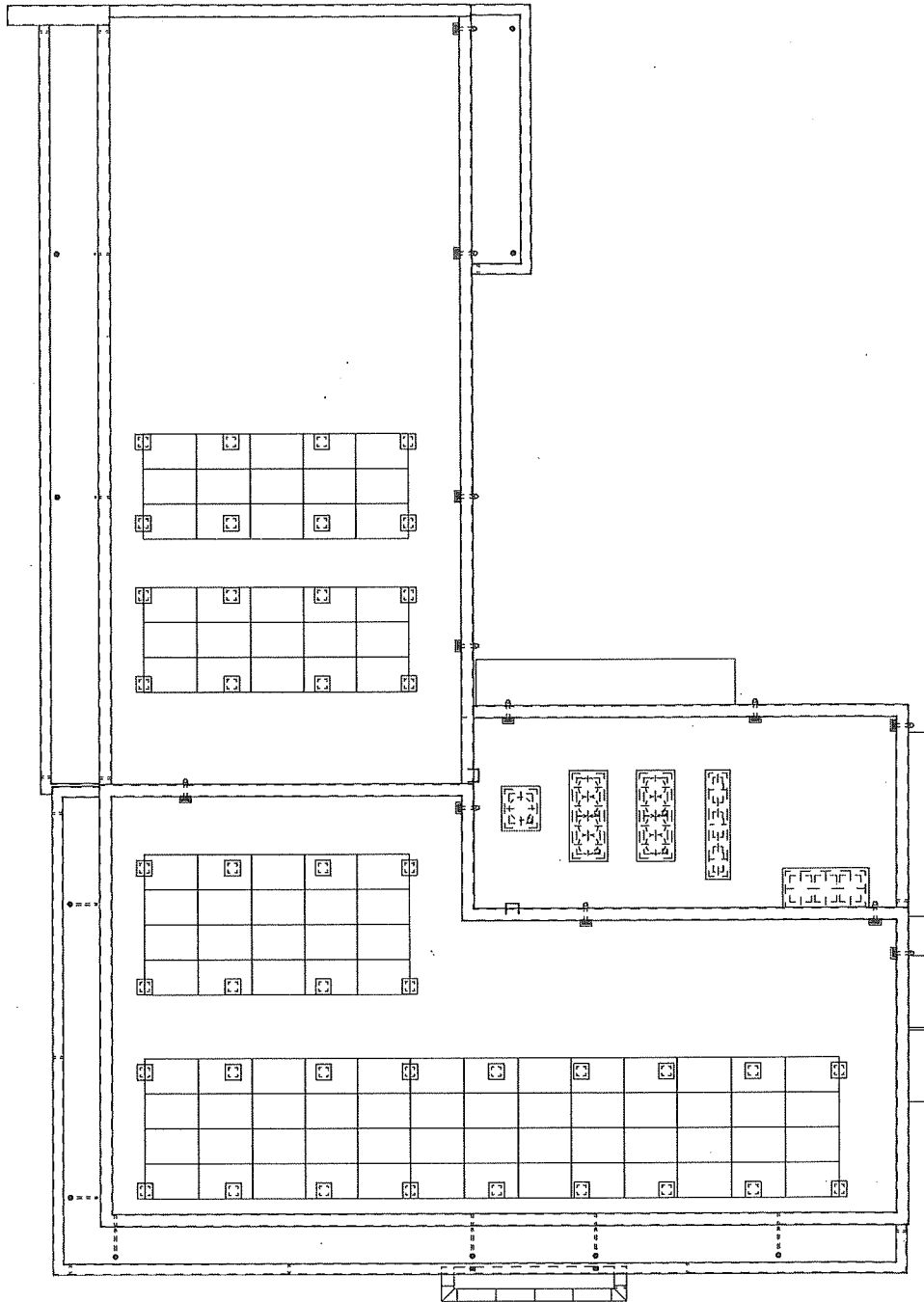
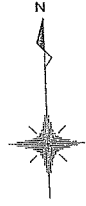




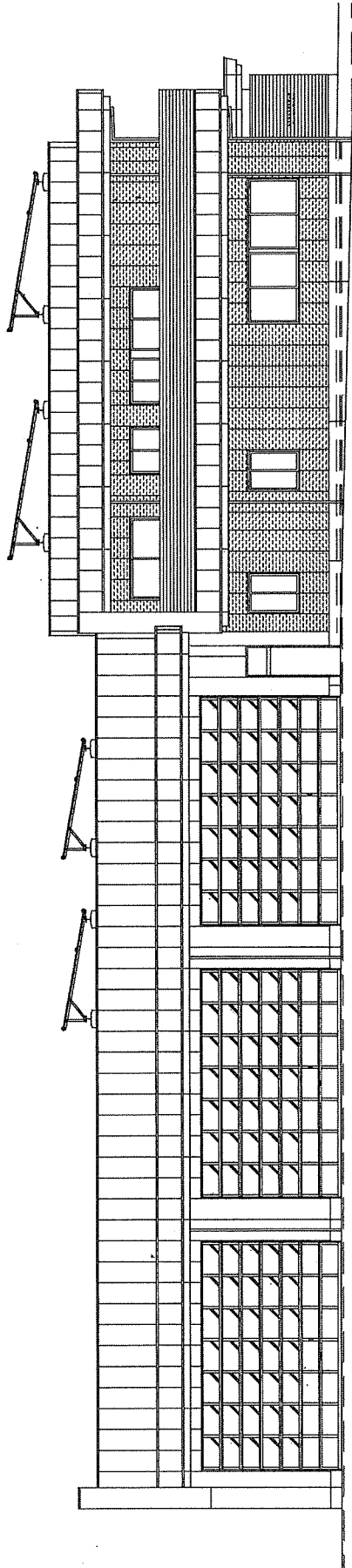
配置図



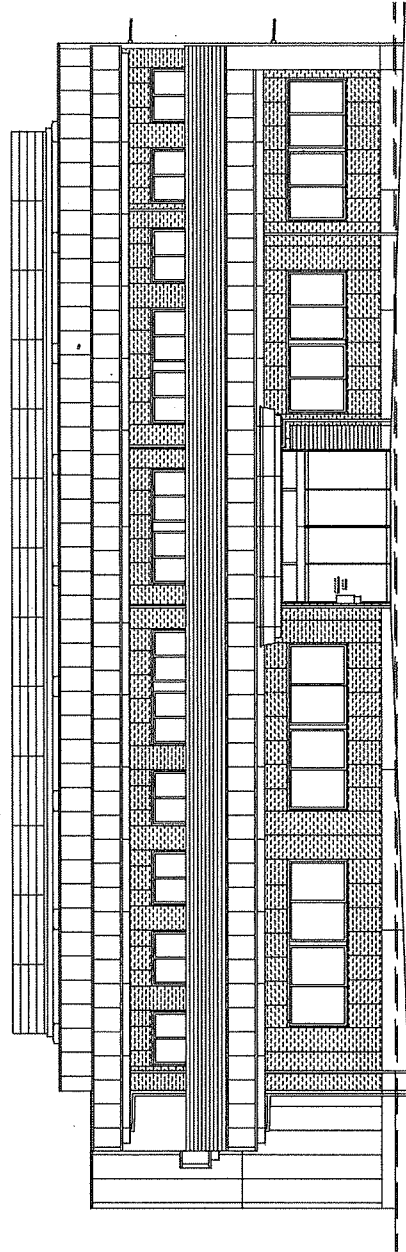
2階平面図



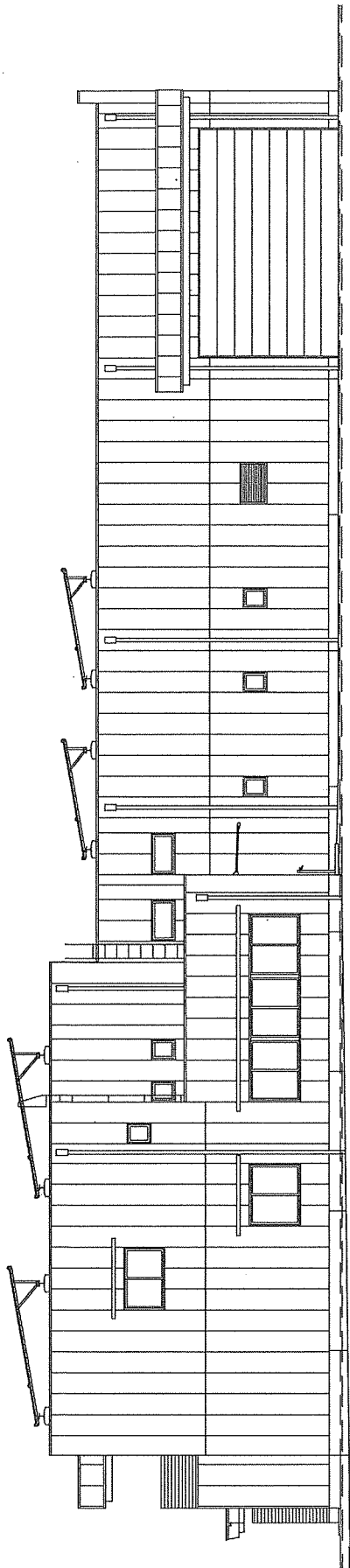
屋根伏図



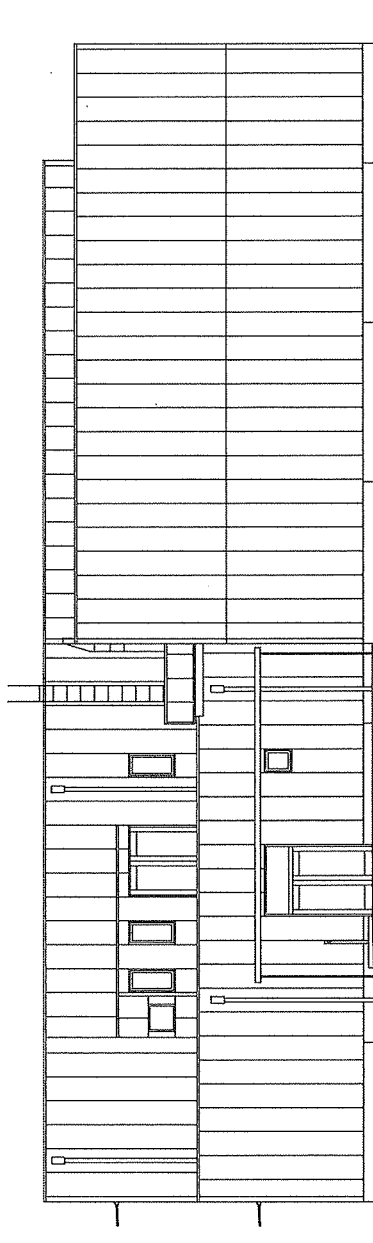
西立面图



南立面图



東立面图



北立面图

栃木市民憲章

栃木市は、豊かな自然に恵まれ、栃木県名発祥の地として、歴史と文化が息づくまちです。

わたしたちは、この美しいふるさとに誇りと愛着をもち、誰もが住みよい平和で豊かな未来をつくるため、この憲章を定め行動します。

- 1 笑顔であいさつを交わし、相手を思いやります
- 1 自然と伝統を大切にし、美しい環境をつくります
- 1 交通安全や防災を心がけ、互いに助け合います
- 1 健やかなからだをつくり、生きがいをもって働きます
- 1 広い視野で多くを学び、まちづくりに参加します

令和2年10月10日

栃木県栃木市

